令和元年版

渡島の水産

Fisheries in Oshima Subprefecture 2019

ブリの活用連携促進事業（R2～6年度）
函館水産高校での
缶詰「ブリのオイル漬けほぐし身」試食会の開催

北海道渡島総合振興局

目 次

渡島総合振興局管内漁港位置図

第１　渡島管内の概況
１．管内の概況 … 1
２．水産業の概況 … 1
３．トピックス　令和2年(２０２０年)を振り返って … 2

第２　水産業の現況
１．漁獲生産の現況 … 4
２．漁業経営体の現況 … 12
３．管内水産業協同組合の現況 … 13
４．漁船の現況 … 16
５．漁業許可の現況 … 17
６．漁業権免許及び行使の現況 … 19
７．遊漁船業の現況 … 27

第３　水産業・漁村の振興に関する施策の推進状況
１．水産基盤整備事業 … 29
２．さけ・ます増殖事業 … 36
３．漁業金融対策事業 … 40
４．浜の活力再生プラン策定状況 … 41
５．浜の活力再生広域プラン策定状況 … 42
６．地域づくり総合交付金交付実績 … 43
７．水産技術普及指導所の主な活動 … 44

第４　統計資料及び関係名簿
１．漁業生産の統計 … 47
２．保護区域等の設定状況 … 52
３．海区漁業調整委員会委員名簿 … 57
４．管内漁業士名簿 … 58
５．組織機構及び事務分掌 … 59

おさかな旬マップ

注１：北海道水産林務部「北海道水産現勢」による漁業生産は、表示単位未満の端数を四捨五入したため、合計欄の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。
なお、数量は「漁獲時の生体重量」とするが、「かき」、「うに」は「むき身重量」、「海そう」は「干し上がり重量」である。
※換算歩留は、かきが25%、うにが15%、海そうが20%。

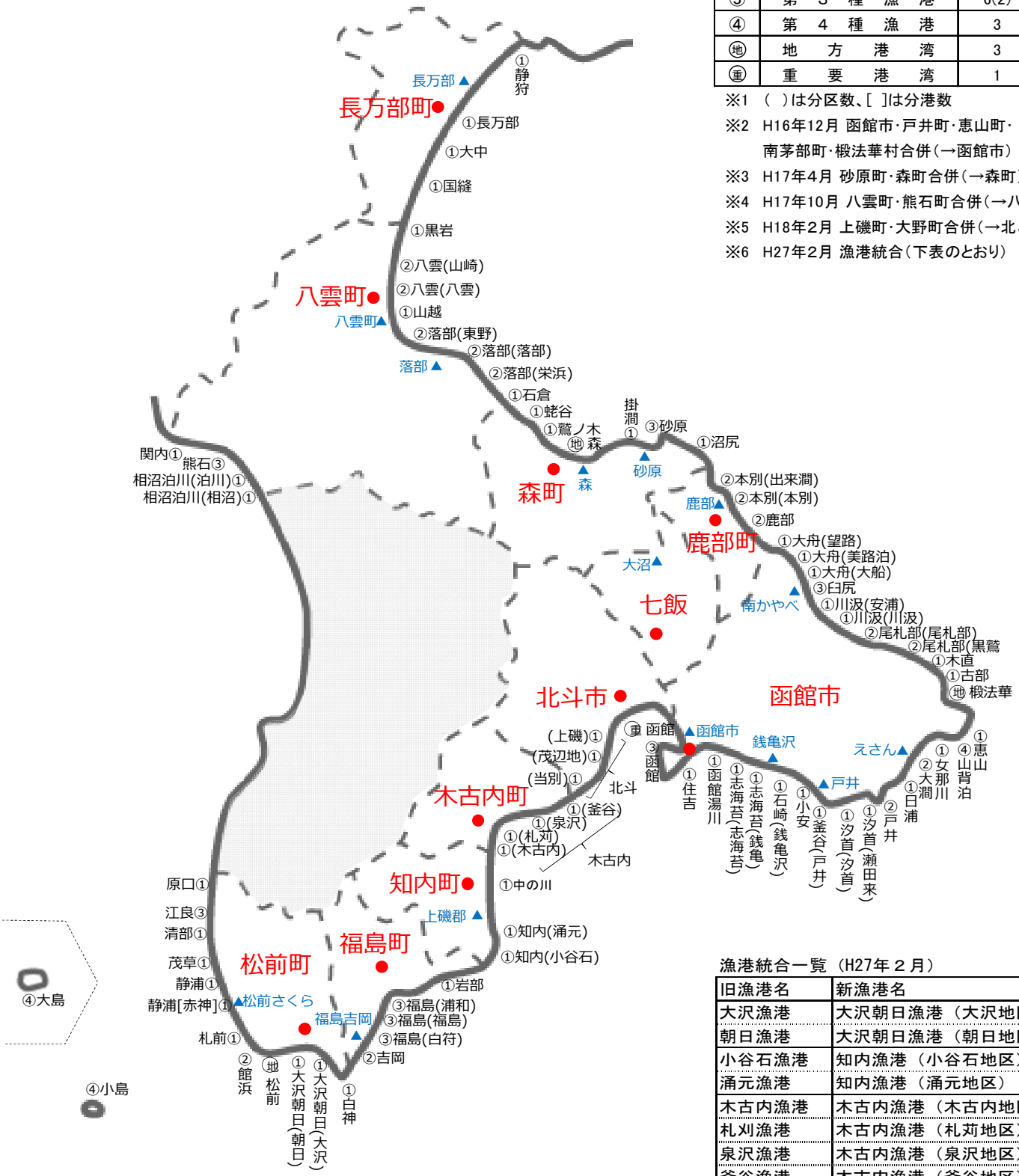
注２：平成１７年１０月１日付けで八雲町と熊石町が合併したことに伴い、注釈があるものを除き、八雲町熊石地区の生産等を含む。

渡島総合振興局管内　漁港位置図

凡例　（令和2年3月現在）

●	市町役場所在地	11
▲	漁協所在地	15
①	第1種漁港	39(13)[1]
②	第2種漁港	9(4)[1]
③	第3種漁港	6(2)
④	第4種漁港	3
㊫	地方港湾	3
㊧	重要港湾	1

※1　（　）は分区数、[　]は分港数
※2　H16年12月 函館市･戸井町･恵山町･南茅部町･椴法華村合併（→函館市）
※3　H17年4月 砂原町･森町合併（→森町）
※4　H17年10月 八雲町･熊石町合併（→八雲町）
※5　H18年2月 上磯町･大野町合併（→北斗市）
※6　H27年2月 漁港統合（下表のとおり）



漁港統合一覧（H27年２月）

旧漁港名	新漁港名
大沢漁港	大沢朝日漁港（大沢地区）
朝日漁港	大沢朝日漁港（朝日地区）
小谷石漁港	知内漁港（小谷石地区）
涌元漁港	知内漁港（涌元地区）
木古内漁港	木古内漁港（木古内地区）
札刈漁港	木古内漁港（札苅地区）
泉沢漁港	木古内漁港（泉沢地区）
釜谷漁港	木古内漁港（釜谷地区）
当別漁港	北斗漁港（当別地区）
茂辺地漁港	北斗漁港（茂辺地地区）
上磯漁港	北斗漁港（上磯地区）
相沼漁港	相沼泊川漁港（相沼地区）
泊川漁港	相沼泊川漁港（泊川地区）